

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 3年 3月 26日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	大阪府中央区南本町4-5-7
業務の名称	阪神高速道路ネットワークの大規模解析モデルの構築に関する調査研究業務(その3)
業務場所	阪神高速道路(株)の指定する場所
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・資料作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 研究計画の立案・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 解析モデルの精度向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 結果評価の精度向上の検討および解析精度の検証・・・・・・・・・・・・1式 シミュレーション結果の3次元表示コンセプトの検討・・・・・・・・・・・・1式 解析結果に基づく地震リスク評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 3軸加速度計の活用方法検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式 3軸加速度計の設置位置の検討・設置数量の算出・・・・・・・・・・・・・・1式 サイバーインフラマネジメントシステム構築に向けたロードマップ作成 ・・0→1式 大規模解析モデルの活用方法検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・0→1式 報告書作成・・1式
業務期間(自)	令和 2年 8月 26日
業務期間(至)	令和 3年 6月 30日
契約金額	31,900,000 円
変更金額	5,610,000 円 増
変更後の契約金額	37,510,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

## 変更契約理由書

阪神高速道路ネットワークの大規模解析モデルの構築に関する調査研究業務（その3）

第1回変更

第3章 業務内容

3.2 業務内容

3.2.4 サイバーインフラマネジメントシステム構築に向けたロードマップ作成

【追加】地震応答シミュレーションの結果を含めたサイバーインフラマネジメントシステム構築に向けて、ロードマップを作成する。作成にあたっては、阪神高速の業務シーンをイメージし、各シーンでのおよそ10年後の働き方を見据えた全体的なロードマップと実現に向けて開発が必要な要素技術の今後5年後の具体的なロードマップを作成する。

また、並行して防災や維持管理などの各シーンにおける現状の課題と解決するために開発が必要な要素技術を整理する。

【数量】

サイバーインフラマネジメントシステム構築に向けたロードマップ作成

活用場面の抽出	0→1式
活用場面ごとの実施内容検討	0→1式
課題整理	0→1式
方向性の検討	0→1式
ロードマップの作成	0→1式

3.2.5 大規模解析モデルの活用方法検討 【追加】

地震応答シミュレーションに関して、その活用場面の提案を行う。検討にあたっては、阪神高速に対する内的要請と外的要請について調査、整理を行う。

【数量】

大規模解析モデルの活用方法検討

内的要請・外的要請の調査、整理	0→1式
内的要請・外的要請に対する疑義の整理	0→1式
活用場面の提案	0→1式

第5章 業務期間

3. 2. 4と3. 2. 5の追加に伴い、業務期間を延長する。

【変更前】

2020年8月26日から2021年3月31日

【変更後】

2020年8月26日から2021年6月30日

以上